

問題を解決する「どういう行動をとろうかな？」

例えばこんな時、どうする？

状況：友達 3 人と遊園地に遊びに来た。雨が降りそうになってきたので帰ろうとしているところ。

A くん：「最後にジェットコースターに乗ろう！」

B さん：「乗る。」（がまんしてる）

C さん：「乗らない。」

3 人の意見が違います。

お互いを尊重しながらどのように解決できるかな？



【問題解決 6 つのステップ】

ステップ 1：何が問題かをはっきりさせる

（ 3 人の意見が違ってしまい気まずい雰囲気になっている。 ）

ステップ 2：解決方法を 2 つ以上考える

（ C さんに「おもしろいから乗ろう」と誘って 3 人で乗る。
A くんだけ乗る。
3 人ともやめて 3 人が満足できる他の乗り物にのる。 ）

ステップ 3：その解決方法をしたらどのような結果が起こるか予想する

（ 解決方法「A くんだけ乗る」にしたら…
メリット：A くんは大満足する。一応 3 人で乗れる。
デメリット：B さんと C さんはがまんして乗ることになる。関係が崩れる。 ）

ステップ 4：それぞれの方法を比べて一番良いものを選ぶ

（ 3 人ともやめて 3 人が満足できる他の乗り物に乗る ）

ステップ5：実行してみる

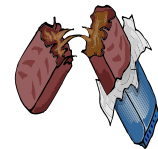
ステップ6：その方法がうまくいったか、いかなかったか考える

うまくいった：3人とも楽しめた。3人の関係が崩れなかった。

うまくいかなかった：Aくんは楽しみにしていたジェットコースターに乗れず不満が残った。

【問題解決 6つのステップ「チョコレートチャレンジ」】

ステップ①何が問題かをはっきりさせる。



ステップ②解決方法を2つ以上思いつく。

- A
- B
- C

ステップ③その解決方法を実際に行ったらどのような結果が起こるかを予想する。

解決方法 A の場合

メリット：

デメリット：

解決方法 B の場合

メリット：

デメリット：

解決方法 C の場合

メリット：

デメリット：



ステップ④それぞれの方法を比べて一番良いものを選ぶ。

ステップ⑤一番良いと思った方法を実行してみる。

ステップ⑥その方法がうまくいったか、うまくいかなかったか考える。

うまくいった点：

うまくいかなかった点：

【問題解決 6 つのステップ「実際に困っていることについて考えてみよう」】

ステップ①何が問題かをはっきりさせる。

ステップ②解決方法を 2 つ以上思いつく。

A

B

C

ステップ③その解決方法を実際に行ったとしたらどのような結果が起こるかを予想する。

解決方法 A の場合

メリット：

デメリット

解決方法 B の場合

メリット：

デメリット：

解決方法 C の場合

メリット：

デメリット：

ステップ④それぞれの方法を比べて一番良いものを選ぶ。

ステップ⑤一番良いと思った方法を実行してみる。

ステップ⑥その方法がうまくいったか、うまくいかなかったか考える。

うまくいった点：

うまくいかなかった点：